

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果 公表用

公表日: 令和5年3月29日

事業所名: 放課後等デイサービスふらすこ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	7			・十分なスペースが確保されている。	20	1		1	・子どものやりたいことができてい	・今後も継続して利用スペースを十分に活用する。
	2 職員の適切な配置	6	1			17			5		・支援内容に応じて配置管理を継続する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	6	1		・視覚的にわかりやすい工夫を行った。	21	1				・今後も一人一人の特性に応じた設備の整備を心がける。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7			・壁のすき間などにホコリがたまっていることがあった。	21		1			・細かいところまで清掃を心がける。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	3	3	1	・目標の設定や計画立案の情報共有は行えているが、振り返りの機会が十分に持てていない。						・職員同士のコミュニケーションの場を増やし、フィードバックする機会を持てるようにする。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		7								
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	5	2		・定期的に研修の機会を設けている						・研修会に参加し、それを職員同士で共有していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	1		・アセスメントや保護者とのやり取りを踏まえた上で、個別支援計画の作成・運用を行っている。	22					・今後も子どもと保護者のニーズや課題を的確に捉えていく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	6	1			22					
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7			・個々のニーズに応じて、適切なサービスの提供を行うことができている。						・継続して行い、子どもたちの状況により応じた計画を作成していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	3	4		・担当者会議での情報の共有が不十分であると感じることが多い。	/	/	/	/	/	・各機関と連携を取り、支援内容など、十分な情報の共有をしていく。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	3			/	/	/	/	/	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	3	4			/	/	/	/	/	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	1	3	3		10	2	1	9	・コロナ禍なので中々実施できないのかと思っています。	・新型コロナウイルスの状況も踏まえつつ、児童館や児童クラブの子どもと交流ができる機会やイベントを計画していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	1	1	5		/	/	/	/	/	
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	2			22					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5	2			22					
保護者への説明責任・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	3	3		12	1	1	8		・新型コロナウイルスの状況も踏まえつつ、ペアレント・トレーニング等の支援を計画していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5	2		・日々の連絡ノートでのやりとりや送迎時のお話などで、共通理解が得られるように、機会の確保を意識している。	21	1			・連絡ノートや送迎時以外にも保護者の方との連携が取れる機会を増やす。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	6	1		・必要に応じて、丁寧に対応できるように心がけている。	21		1		・保護者からの相談に対し、より専門的な対応が取れるように努める。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1	3	3		6	3	4	9	・新型コロナウイルスの状況も踏まえつつ、保護者会の機会をつくれるように計画していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7				17	1		4	・子どもや保護者からの苦情に対する対応を整備していく。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	6	1		・視覚的な支援など、特性に応じて配慮しながら取り入れ実施している。	21	1			・保護者だけでなく、子どもに対しても丁寧にわかりやすく説明する。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7				21	1			
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	7			・取り扱いには十分留意している。	21			1	・今後も継続して取扱いに注意する。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5	2			16	1		5	・保護者や職員に伝わるように周知徹底していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7				19	1		2	・実施したものを保護者に伝わるように工夫していく。

